

令和 7 年度

南砺市立福野中学校

社会に学ぶ「14 歳の挑戦」 —地域の中であらう—

指導者ハンドブック

令和 7 年 7 月 7 日（月）～11 日（金）

※6月 19 日（木）より福野中学校ホームページ(<https://fukuno-j.nanto.ed.jp/>)にて、
「指導者ハンドブック」の説明動画を配信いたします。

事務担当	正 来 晋（2 学年主任）
学校名	南砺市立福野中学校
所在地	南砺市福野 1 3 3 9
電 話	2 2 - 2 2 2 2
F A X	2 2 - 4 5 1 5
E-Mail	masaki-susumu@nanto.ed.jp

目 次

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業へのご協力について……………	1
福野地域実施要項……………	2～3
事業所・施設の皆様へのお願い……………	4～5
事業所・保護者・学校との連絡体制……………	6～7
『14歳の挑戦』Q&A……………	8～9
謝金請求書・口座振込依頼書の記入について……………	10～12
事後アンケートへの協力依頼……………	13～14

協力事業所等関係各位

南砺市教育委員会

教育長 松本 謙一

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業へのご協力について

向暑の候 貴台には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

併せて、日頃から当市教育行政に温かいご理解と多大なご協力を頂いておりますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、富山県では平成11年度より中学2年生・義務教育学校8年生を対象に職場体験や福祉・ボランティア活動等を通じて規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えながらたくましく生き抜く力を育てることを目的として「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業を展開しております。

この取組は、地域や社会との関わりを実感するという意味において、次元の高い学校教育を実現するものとして全国的にも高く評価されています。

時代を生き抜く子どもたちの育成は、地域の皆様と家庭、学校が一体となって推進していくものと考えておりますので、令和7年度も南砺市の中学校・義務教育学校全8校において本事業を実施いたしたく、職場体験等における生徒の受け入れについて、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、各地域で開催されます「推進委員会」「受入れ事業所担当者説明会（オンデマンド）」にて説明させていただきますので、ご案内の節はご出席賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」福野地域実施要項

1 目 的

行動領域が広がり活動が活発になる中学生が、5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、成長期の課題を乗り越えるたくましい力を身に付けることができるようにする。

2 実施主体

南砺市教育委員会 福野中学校

3 協 力

南砺市商工会福野支部 青少年育成南砺市民会議福野支部
福野中学校育友会 各種事業所

※協力団体を中心として、推進委員会を設立し、事業を推進していく。

4 実施対象

福野中学校 2年生 100名（男子59名 女子41名）

5 実施期間

令和7年7月7日（月）～7月11日（金） 5日間

6 実施方法

（1）分担

○実行委員会（育友会第2学年委員会）

- ・地域内の事業所等への受け入れ依頼、意向調査を行う。
- ・2学年保護者会を実施し、保護者への啓発を図る。

○学校〔2学年〕

- ・生徒の希望調査を実施し、生徒の配属を決定する。
- ・受け入れ事業所等との打合わせ及び生徒への事前指導を行う。

（2）活動

- ①活動内容 ・ 勤労体験活動、生産体験活動、福祉体験活動 等
- ②活動単位 ・ 1班2～4名程度の班単位で実施する。
- ③活動時間 ・ 原則として、1日当たりの実活動時間は7時間を超えないものとし、5日間の合計実活動時間は30時間程度とする。
・ 時間帯は、活動場所や活動内容に応じて設定する必要があるが、早朝および深夜にわたる場合は、教育的見地から慎重に判断する。
- ④指 導 者 ・ 活動先では、班に1名程度の指導ボランティアを充てる。
- ⑤交 通 ・ 生徒は自宅からそれぞれの活動場所へ通う。
- ⑥活動範囲 ・ 福野地域内を原則とする。
（南砺市民病院、消防署東分署、高瀬神社は可）

7 保険加入及び経費

- ・ 生徒の災害については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法による給付が受けられる。
- ・ 別に、生徒・指導ボランティアを対象とした保険（一人当たり700円）に加入する。
- ・ 指導ボランティアへの謝金は、一日当たり1,500円とする。

8 推進委員

所 属 等	役 職 等	氏 名
南砺市商工会福野支部	支 部 長	岩崎 弥一
青少年育成南砺市民会議福野支部	支 部 長	嶋田 仁司
学識経験者（学校評議員）	元福野中学校長	齋藤 史朗
福野中学校育友会	会 長	藤井 健
福野中学校育友会	副会長 (第2学年委員長)	今井 久志
福野中学校	校 長	北島 一朗

<事務局> 福野中学校 教頭 川口 雅也
 福野中学校 教諭 正来 晋（第2学年主任）

9 実行委員

	氏 名 等
育友会2学年委員	委員長 今井 久志
	副委員長 梶井 俊和
	委 員 年代真由美
	金田 佳世
	谷本 祥美
	南部 寛子
	教 頭 川口 雅也
	学年主任 正来 晋

学校（2学年担当）	1組担任	野口美智代	副担任	河合 清明
	2組担任	北澤 秀昌	みどり学級担任	
	3組担任	金田 祐一	山田 智生	
			わかば学級担任	
			川西 誠	

事業所・施設の皆様へのお願い

<活動のねらい>

中学2年生が、5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加することで、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身に付けます。

生徒の課題

- ◆コミュニケーション能力の向上
- ◆我慢強く取り組む経験
- ◆わがままな言動の自制
- ◆自己理解と自分に自信をもつ経験
- ◆将来の生き方について考える



地域社会の教育力を生かす

- 社会生活での規範やルールを学ぶ
- 働くことの大変さや大切さを学ぶ
- 自分の生き方について考えを深める
- 感謝の心を育む
- 自分のよさに気付く
- 家庭での親子の会話に幅が出る



<事業所・施設の方へのお願い・確認事項>

- ◇ 期間中に事業所の受付や玄関入口等にのぼり旗の設置をお願いします。
のぼり旗は、14歳の挑戦事業後、担当教員が回収に伺います。

- ◇ 14歳の挑戦で生徒を受け入れていただいていることを事業所のホームページやSNSで紹介していただいてもかまいません。ただし、生徒個人が特定されるような写真や個人名の使用はお控え下さい。

- ◇ 6月23日（月）～6月27日（金）のいずれかの日の15：30～17：00の間の20分程度の時間で、生徒の事前訪問にご協力をお願いいたします。

事前訪問では、出勤時刻や場所、活動時間、持ち物、欠席時の連絡等を生徒から質問させていただきます。

- ◇ 14歳の挑戦事業後、以下の2つの書類の提出にご協力ください。

- ・謝金の請求書兼口座振込依頼書（詳細は10～12ページ）
- ・「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事後アンケート（詳細は13～14ページ）

- ◇ 職場体験活動終了後、活動報告書を作成します。冊子にまとめ、報告書として送付いたします。

<指導ボランティアの方々へのお願い・確認事項>

- ◇ 体験活動中、生徒は「活動のしおり」を持参いたします。毎日の活動の終わりに、生徒のしおりにコメントの記入をお願いいたします。
- ◇ 学校では、体験活動実施にあたり、特に以下の内容について重点を置いて指導しています。事業所でも、ご指導をお願いいたします。

- ① きちんとしたあいさつ、返事、言葉遣いができる。
- ② 言われたことをしっかり聞く。やり遂げる。
- ③ 自ら進んで仕事を探し、積極的に取り組む。
- ④ 働くことの意義(働く苦労や喜び)を学び、将来の生き方を考える。

事業所・保護者・学校との連絡体制

(1) 欠席、遅刻の連絡 **保護者** → **事業所**、**学校**

○保護者は事業所担当者と学校に連絡してください。（氏名、事業所名、欠席遅刻理由）

・欠席するとき…事業所担当者へは決められた時間に、学校へは8時15分までに連絡する。

・遅刻するとき…遅刻することがはっきりした時点で、すぐに連絡する。

(2) 連絡なしに生徒が事業所に来ない場合 **事業所** → **学校** → **保護者** → **事業所**

○事業所担当者は学校に連絡してください。学校から保護者に連絡を取り、確認します。

(3) 生徒が活動途中でいなくなった場合 **事業所** → **学校** → **保護者** → **事業所**

○事業所担当者は学校に連絡してください。

(4) 早退する場合 **事業所** → **保護者**、**学校**

○事業所担当者は保護者と学校に連絡してください。

→ 生徒は、自宅に着いたら学校に連絡します。

(5) 帰宅が予定より遅くなる場合 **事業所** → **保護者**、**学校**

○事業所担当者は保護者と学校に連絡してください。

(6) 緊急時の対応について

○命に係わる可能性がある場合、頭・胸部の強打、骨折等の重傷等

事業所 → **救急車要請**、**保護者**、**学校**

①事業所担当者は救急車を要請し、病院へ搬送してください。

②事業所担当者は、保護者と学校に連絡してください。

福野中学校 0763 (22) 2222

○発熱、打撲等のけが **事業所** → **保護者**、**学校**

①事業所担当者は保護者に連絡し、迎えに来るよう要請してください。

（保護者と連絡がとれない場合は、学校に連絡してください。）

②事業所担当者は、学校にも連絡をお願いします。

福野中学校 0763 (22) 2222

○避難レベルの災害が予想される場合 **学校** → **事業所**、**保護者（連絡アプリ）**

学校から事業所へ「活動中止」等の内容を連絡番号及び代表メールに連絡します。また、福野中学校ホームページにも掲載します。

学校から保護者へ「活動中止、自宅待機」等の内容を連絡アプリ「tetoru」で一斉配信します。

○事業所から緊急の中止判断があった場合

事業所 → **学校** → **保護者（緊急連絡先）**

直ちに学校へご連絡ください。学校から保護者の緊急電話番号に連絡をします。

○大雨警報等が発令され、事業所までの経路に危険が予想される場合

保護者 → **事業所**

保護者の方の判断で、安全確保のために事業所へは行かず、自宅に待機をされることがあります。保護者から「大雨で危険なので、自宅に待機させます」等の欠席の連絡を事業所に連絡します。

○事業所で活動中に、大雨等で危険が予想される場合

事業所 → **学校** → **保護者（緊急連絡先）**

事業所から学校へ「生徒が事業所で待機しています。事業所への迎えをお願いします」等の内容をお知らせください。学校から保護者の緊急電話番号に連絡をします。生徒を帰宅させず事業所で待つよう安全確保をお願いします。

① Q : なぜ、このような事業を実施するのか？

A : 子供は、将来大人になって地域を支える大切な宝です。ところが少子化のためか、子供の育つ環境が甘くなりがちになり、耐える力やルールを守ろうとする意識が薄れてきていると言われています。また、他人とのかかわりを嫌うなど、社会を生き抜く力も弱くなっているのではないかとこの声もあります。このため、福野地域内の各種機関・団体・事業所が連携、協力し、勤労の機会を通して困難を乗り越えることにより自信を持たせるとともに、人とのつながりを深めさせ、たくましく生き抜く生徒を育成することをねらいとしています。

② Q : 中学生に、どのようなことを指導すればよいのか？

A : 「きちんとしたあいさつ、言葉遣い」、「しっかりと聞く、やり遂げる」、「すすんで仕事を探す」、「働くことの意義」をご指導願います。言葉遣いや礼儀、マナーは、特によろしくお願いいたします。また、社訓などのいわれ、事業に対する信念などについてもお話していただければ、より深い学習になると考えます。

③ Q : 指導するときの留意点は何か？

A : 従業員の一人として扱ってください。細かい点については各事業所の判断にお任せします。ただし、注意力や体力など、成人に比べ劣る面もありますので、安全についてのご配慮をお願いいたします。

④ Q : 事業所内で活動中事故が起こったとき、事業所の責任は問われるのか？

A : 学校での学習活動に準じているので、原則として事業所の責任は問われません。

- ・生徒のケガ等については、日本スポーツ振興センター法による治療費給付の対象となります。
- ・また、生徒の過失によって損害が生じた場合に備え、南砺市が、賠償保険に加入しています。

⑤ Q : 労働の対価はどうなるのか？

A : アルバイトではなく授業の一環なので、対価を支払う必要はありません。

⑥ Q : 指導ボランティアは1日中付き添わなければならないか？

A : 必ずしも1日中、付き添う必要はありません。しかし、危険性の高い作業には、必ず付き添ってください。よろしくお願いいたします。

⑦ Q : 従事させていい仕事と、させてはいけない仕事の基準は何か？

A : 安全面と健康面から、各事業所で判断をお願いいたします。大人がやっても危険を伴うことについて行う場合は、特に安全面に最大の配慮をお願いいたします。

⑧ Q：生徒がケガをしたり病気になったりしたときはどうすればよいか？

A：緊急の場合とそうでない場合があります。

- ・緊急を要するものは救急車ですぐ病院へ搬送し、保護者と中学校に連絡をお願いします。
- ・緊急を要しないときは、保護者に連絡し、迎えに来るよう要請してください。同時に、中学校にも連絡をお願いします。万一、保護者に連絡がつかない場合は、中学校に連絡をいただければ、教職員がすぐ事業所に向かいます。

⑨ Q：生徒が活動途中でいなくなったときは？

A：すぐ、中学校へ連絡してください。

⑩ Q：朝、通所（出勤）してこないときは？

A：すぐ、中学校へ連絡してください。

⑪ Q：昼食や休憩はどうするのか？

A：休憩時間については各事業所にお任せします。昼食については弁当持参が原則です。しかし、社員食堂などを利用させるときは実費を徴収してください。

⑫ Q：ジュースやおやつを与えてよいのか？

A：他の従業員と同じ扱いをするのが原則です。特別なジュース等やおやつは必要ありません。

⑬ Q：生徒はどんな服装をしてくるのか？

A：体操服を原則としています。必要があれば、各事業所から服装の指示を出してください。

⑭ Q：生徒の携帯電話の使用は認められているか？

A：学校・事業所での活動に不要なものは持っていないことになっています。ただし、悪天候等により、保護者の送迎等の連絡のため持参する場合があります。活動中は電源を切っておくように指導しています。

謝金請求書・口座振込依頼書の記入について

【謝金について】

指導ボランティア（事業所）の方への謝礼として、1日あたり、1,500円の謝金をお支払いいたします。謝金は、指定された口座に振込いたします。

【請求者氏名について】

①事業所名 ②事業所名＋代表者氏名 ③指導ボランティア氏名のいずれかで請求することになります。

※いずれの場合でも、必ず口座名義と合わせてください。

【請求印について】

請求者によって押印する印が異なります。

①事業所名の場合 ： 事業所の印

②事業所名＋代表者氏名 ： 原則、事業所の印
（事業所の印が無い場合は個人名の印でも可）

③指導ボランティアの氏名 ： 個人名の印

【請求金額について】

$1,500 \text{ 円} \times (\text{日数}) = (\text{請求金額})$ になるようにしてください。

【活動内容について】

簡単な内容で構いませんので、必ず記入してください。

【支店名の記入について】

必ず記入してください。（記入漏れがあると口座登録ができないため、支払ができません。）

【口座名義について】

口座名義は、必ず上記の請求者と合わせてください。

【提出について】

14歳の挑戦事業終了後、中学校の担当教員がお伺いしますので、必ず朱印を押した書類のご提出をお願いします。なお、FAXでの提出はできません。なお、謝金を辞退される事業所様には、その旨を担当教員までお知らせください。

記入例

(あて先)
南 砺 市 長

令和 年 月 日

請 求 書

住所	南砺市福野〇〇〇番地		
氏名	(株)△△△△		
	代表	フクノ タロウ	印
電話番号	0763-22-2222		

下記のとおり請求いたします。

金 7,500 円

ただし「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」指導ボランティア謝礼として

	月	日	曜日	活動時間	活動内容	参加人数
1	7	7	月	9:00～15:00	接客、店内清掃	3
2	7	8	火	9:00～15:00	電気工事体験、測量体験	3
3	7	9	水			
4	7	10	木			
5	7	11	金			

合計 5 日分 × 1,500円 = 7,500 円

※1日あたり1,500円

口座振込依頼書

私が南砺市から受けます「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」指導ボランティア謝礼を下記名義の口座へ振込み下さいますようお願いいたします。

(あて先)
南 砺 市 会 計 管 理 者

金融機関名	金融機関コード: 1234	店番コード: 123
	〇〇銀行	△△支店
預金種別	普通 ・ 当座 ・ その他()	
口座番号	12345678	
(カナで記入) 口座名義人	フクノ タロウ	

(あて先)
南 砺 市 長

令和 年 月 日

請 求 書

住所

氏名

印

電話番号

下記のとおり請求いたします。

金 円

ただし「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」指導ボランティア謝礼として

	月	日	曜日	活動時間	活動内容	参加人数
1						
2						
3						
4						
5						

合計 日分 × 1,500円 = 円

※1日あたり1,500円

口座振込依頼書

私が南砺市から受けます「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」指導ボランティア謝礼を下記名義の口座へ振込み下さいますようお願いします。

(あて先)
南 砺 市 会 計 管 理 者

金融機関名	金融機関コード:	店番コード:
預金種別	普通 ・ 当座 ・ その他()	
口座番号		
(カナで記入) 口座名義人		

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事後アンケート

活動期間中はたいへんお世話になりました。次年度の活動に生かすため、忌憚ないご意見をお願いします。

FAX (22-4515)、mail(masaki-susumu@nanto.ed.jp)、URL(<https://forms.office.com/r/9fiySTG3c2>)、2次元コードのいずれかでご回答ください。担当教員にお渡しいただいてもかまいません。



貴事業所名

ご回答いただいた方のお名前

以下の項目についていずれかに○を付けて下さい。また、各項目について、特記事項がございましたら、項目9の欄にご記入ください。

1 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の趣旨やねらいを理解して生徒を受け入れていただけましたか。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 十分に理解して受け入れた | 2 だいたい理解して受け入れた |
| 3 あまり理解していなかった | 4 理解していなかった |

2 生徒の受け入れは、事業所にとって意義がありましたか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 十分に意義があった | 2 まあまあ意義があった |
| 3 あまり意義は認められない | 4 意義は認められない |

3 趣旨やねらいに沿った体験内容を計画できましたか。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 十分にできた | 2 だいたいできた |
| 3 あまりできなかった | 4 できなかった |

4 体験活動を通して、生徒はどのようなことを学べたと考えますか。(5つまで選択)

- | | |
|---------------|----------------|
| ① 礼儀(挨拶)の大切さ | ② ルールや時間を守ること |
| ③ 感謝や敬意 | ④ 主体性や積極性 |
| ⑤ 協調性や心遣い | ⑥ コミュニケーション能力 |
| ⑦ 責任感や努力、我慢強さ | ⑧ 適切な言葉づかい |
| ⑨ 専門的な知識や技能 | ⑩ アイディアや創意工夫 |
| ⑪ 集中力 | ⑫ 勤労の喜び |
| ⑬ 計画性や準備力 | ⑭ 社会の厳しさや勤労の苦勞 |

5 来年度も「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」にご協力をお願いできますか。

- | | | |
|---------|----------|--------------|
| 1 協力したい | 2 協力できない | 3 今のところ分からない |
|---------|----------|--------------|

6 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」は生徒にとって、規範意識や社会性を高め、将来の生き方を考えるため意義のあることだと思われましたか。

- | |
|----------------|
| ① とても意義があった |
| ② まあまあ意義があった |
| ③ あまり意義は認められない |
| ④ 意義は認められない |

7 生徒の取り組みは全般的にいかがでしたか。

- ① とても積極的であった
- ② 積極的であった
- ③ 消極的であった
- ④ どちらともいえない

8 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を通じて生徒たちには好ましい変化がみられましたか。

- ① 十分にみられた。
- ② みられた。
- ③ あまりみられなかった。
- ④ みられなかった。

9 今年度の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を終えてのご意見や感想等を自由にご記入ください。

<https://forms.office.com/r/9fiySTG3c2>



ご協力ありがとうございました。